

平成30年度 提案・応募のあった事業

受付番号	事業の名称	提案団体	目的・概要	役割分担・協働の効果	提案時の事業費	公開 プレゼンテーション へ参加の可否	関係課
1	市民自由提案部門 阪南市やぐらパレード バリアフリーマップ作製 とバリアフリー観覧席設置	泉州バリアフリー 協会	<p>阪南市の一大集客イベントであり、また、市民が一堂に会する「やぐらパレード」を通じて、地域の連帯を深め、また、阪南市の魅力をも再認識する機会を創造する。やぐらパレードが実施される地域を中心に、障がいのある方とともに(車いすユーザー)バリアフリーの現状を実地調査・検証し、また、情報収集を行い、「やぐらパレードバリアフリーマップ」を企画、編集、作製する。また、パレード当日は観覧席設置運営、やぐら巡礼まち歩き等を実施し、訪れた内外の人々に阪南市の魅力を発信する。</p> <p>事業内容としては、下記の3点である。</p> <p>①パレードコース実施地域のバリアフリーマップ作製配布(パレードコース概要、スケジュール、見学適所、多目的トイレ、臨時授乳施設、無料休憩所、当日営業の飲食店、協力事業所の紹介、バリアフリー情報の提供等ユニバーサルツーリズムの理念に準じる情報の掲載等)②平成31年度やぐらパレード会場にバリアフリーエリアのテント設置及び運営③やぐら巡礼のまち歩きの企画・運営等</p>	<p>【提案団体】 マップ作製に係る調査チームの立上げ。バリアフリー情報の確認、近隣商工業者の協力依頼、バリアフリー意識の向上を図るためSNSでの情報発信</p> <p>【市】 「バリアフリー」「ユニバーサルツーリズム」理念の理解、啓蒙活動への協力。他の福祉団体との橋渡しなどの協力呼びかけ イベント当日のテント等備品の貸出し、人的協力。バリアフリーマップ作製に係る機器の貸出し、人的協力。広報活動。</p> <p>[効果] 市民が先頭に立ち「バリアフリー推進のまちづくり、阪南市」をめざし行政のバックアップにより、この事業の必要性、この運動の理念の重要性が広く地域に根付き、認識される。また、観光立国をめざす日本では、ユニバーサルツーリズムの導入がこれからの課題として取り上げられている。これらを他地域よりも早く取り入れ、「ユニバーサルツーリズム意識の高いまち阪南市」として内外にアピールできる。</p>	<p>収入の部 ・拠出金 194,000円</p> <p>支出の部 印刷費 154,000円 消耗品費 10,000円 人件費 30,000円</p>	可	<p>・市民福祉課 ・まちの活力創造課</p>